

有害プランクトン情報（第2報－2）

福岡県水産海洋技術センター
令和6年7月19日

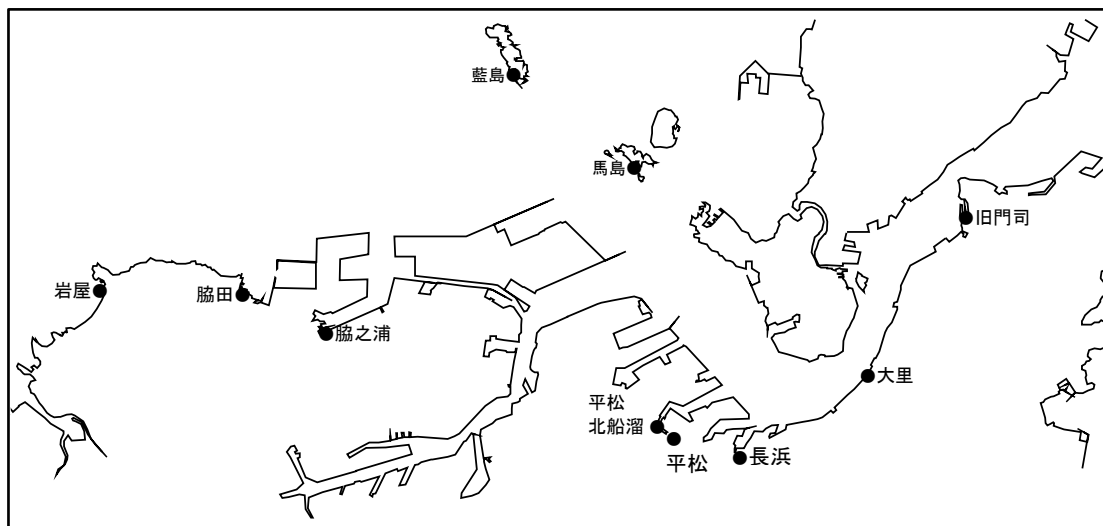
7月19日に北九州市内の港の海水を調査した結果、有害プランクトンのカレニア・ミキモトイが引き続き確認されました。

カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、数千細胞を越えると魚介類がへい死することがあります。特にアワビ等では、より少ない細胞数でもへい死することがあります。

そのため、船艙での活かしや港内での蓄養はなるべく避け、鮮魚出荷に切り替えるなどの対応を取ってください。

センターでは引き続き調査を行いますので、今後の情報に注意してください。

調査結果（7/19）



調査点	1mlあたり細胞数	調査点	1mlあたり細胞数
旧門司	8	藍島	0
大里	2	馬島	7
長浜	8	脇之浦	2,350
平松	2	脇田	9
平松(北船溜)	12	岩屋	2

連絡先 福岡県水産海洋技術センター
漁業環境課 江頭・江崎・池浦
092-806-0884